



ほほえみだより



令和5年1月号

松伏町学校給食センター TEL992-2161 FAX992-3192 (251号)

「学校給食」の始まりは

今から130年以上前からの学校給食歴史を振り返ってみましょう。



「学校給食」の歴史

明治22年 (1889年)	山形県鶴岡市(現在)の私立忠愛小学校で、お弁当を持ってこられない子どもたちのために、学校で調理した食事を出したのが始まりです。当時の給食は、おにぎり・焼き魚・漬物などでした。
昭和7年 (1932年)	学校にお弁当を持ってこられない子どもや、からだの弱い子を救うために、全国各地で国からの補助による給食が始められました。
昭和18年 (1943年)	戦争で食べるものが少なくなり、給食が中止されました。
昭和21年 (1946年) 12月24日	戦争が終わり、外国から送られてきた脱脂粉乳や缶詰を使って、東京・神奈川・千葉の3都県の学校で試験的に給食が再開されました。この日が戦後の学校給食開始の記念日となりましたが、冬休みになるため1カ月後の1月24日が学校給食記念日となりました。
昭和22年 (1947年)	全国で約300万児童に対し、学校給食が開始されました。
昭和29年 (1954年)	学校給食法が公布されました。当時の代表的な献立としては「コッペパン」「ミルク(脱脂粉乳)」「鯨肉の竜田揚げ」などが挙げられます。
昭和40年 (1965年)	「ミルク(脱脂粉乳)」から「牛乳」に切り替える運動が始まりました。
昭和51年 (1976年)	学校給食に米飯が正式に導入されました。

今では、和食・洋食・中華など、色々な国の料理があり栄養バランスの整った温かい給食が提供されるようになりました。



今年度松伏町では、給食の発祥の地「山形県」と、南関東の各都県それぞれ特徴のある食材や料理を給食に取り入れます。

- 24日(火) 山形県 … 郷土料理の「芋煮汁」に山形県の特産品「庄内麩」を入れます。
- 25日(水) 千葉県 … 九十九里方面でよく食べられている「鯛団子汁」と、房総でたくさん収穫できる「ひじき」を煮物にします。
- 26日(木) 神奈川県 … 横浜の中華料理店が発祥といわれる「サンマー麺」と呼ばれるもやしの入ったとろみのあるラーメンです。
- 27日(金) 埼玉県 … 松伏町産のお米「彩のきずな」と、練った小麦粉をつみとるの方言がもともとなった郷土料理の「つみっこ」と呼ばれる汁ものです。
- 30日(月) 東京都 … 両国で相撲の歴史と共に有名な「ちゃんこ鍋」と、中央区の佃の地名が由来の「佃煮」です。

